

<教務利用> ②児童のリフレクション分析による、学習成果の総括と共有

小学校5.6年生の【比例・反比例】において、授業ごとの児童生徒のふりかえりをChatGPTで分析してまとめた。



ChatGPTが多くの児童のふりかえりを瞬時に分析・まとめを行うので、その場での全体共有が可能。また、共有したものを算数数学通信として掲載するための文章も簡単に作成ができた。

③そのまま全員分をコピーペーストする

You
約がついているので、四捨五入していいということや、平均で求めるとより良いということがわかりました。
横や縦の長さが上と下で違うとき平均を使うことがいいと思った
大仙古墳のおよそのかたちで求めていくことがわかった。
約を使うときは、小数点以下は四捨五入していいことがわかりました。
約を使うと、四捨五入して答えを出せる。
細かく計算せずにおよその面積にすることで計算が楽になるなと思いました上下で数が違う時に平均をだしたら上下同じ面積になるから計算ができることがわかった

ChatGPT
子どもたちのフィードバックをまとめると、次のようなポイントが挙げられます：

1. 平均を使うことへの理解：
 - ・ 上下で数が異なる場合に平均を求めて、より正確な面積や体積を求める方法に理解を深めた様子が見えます。
2. 「約」や「およそ」の重要性の認識：
 - ・ 「約」や「およそ」を使うことで、数値をまとめて表現し、より手軽に近似値を求めることができることを理解しているようです。
3. おおよその面積や体積の求め方の理解：
 - ・ 図形の形や大きさを考慮しながら、近似値として面積や体積を求める方法を学んだことが伺えます。

⇒項目に分けてまとめてくれる

全員分のふりかえりをプロンプトとしてChatGPTに入力することで、自動的に内容ごとに分類された。また、分類したのからまとめも作成できた。

発行日：2023年11月28日 No.2

算数・数学通信

学習発表会、おつかれさまでした！感想は一言で……、感動しました！！！！！！さすがやる時はやる学年だなあと、開心しました！！！！クラスでの練習や、準備をチラチラと見ていたので、楽しんで楽しんで。でも、その期待をはるかに超えた、素晴らしいアートと、合奏、歌声を聞かせていただき、素敵な時間を過ごすことができました。ありがとうございました♪さて、算数・数学通信です！今回は、「およその形とおおきさ」について学習しました。たくさんのおふりかえりをまとめて分析してもらいましたので、読んでみてください！

今回は、私とAIくん🤖の会話をご覧ください！

You 小学6年生と、およその形の大きさについて学びました。

AIくん 素晴らしいですね！小学校6年生の学習内容において、およその形の大きさについて学ぶことは、幾何学的な概念を理解するのに重要ですね。

You 子どもたちのふりかえりを分析してまとめてください。

AIくん 子どもたちのフィードバックをまとめると、次のようなポイントが挙げられます。

- ・ **平均とおおよその形の重要性：**
上下の数が違うときは平均を取ると、より正確な答えに近い数が見える。
約やおおよその値を使うと簡単に答えが出せる。
- ・ **図形の考え方：**
図形の形を考慮することが大切。図形を考えると、面積や体積を簡単に求められる。
- ・ **数学的な概念の理解：**
面積や体積の求め方がわかった。数学が少し簡単になった。
- ・ **気をつけるポイント：**
単位や記号、約やおおよそを書くことを忘れない。
- ・ **興味や驚き：**
大仙古墳の大きさに驚いたり、数学の概念に興味を持ちました。

AIくん これらのポイントは、子供たちが数学的な概念や問題解決のアプローチについて学んで成長していることを示しています。

みなさん、どんな身の回りのものを、およその形にみだてて、大きさを調べてみましょう！たとえば、自分の足の裏の大きさは・・・？